

2022年度「医療分野の成果導出に向けた研修セミナー」

コース1. 成果導出・基礎コース				
目的:	知的財産及び産学官連携の意義、産学官連携及び成果導出を進めるために必要な業務内容等を理解し、当該業務を遂行するための基本的な知識を習得する。			
対象者	医療研究者、及び知的財産や産学官連携部門に配属されて概ね2年以内の研究支援者（コーディネーター・URA等）。			
対象人数	約30人			
開催方法	Zoom Meetingsを使用したオンライン開催			
内容	医薬品又は医療機器における産学官連携の意義、重要性等について、具体的な事例等を交えて認識を深めるとともに、産学官連携に伴う必要な契約および諸問題について、知識やノウハウを習得できるような、成果導出に係る総論的な教育プログラム。また、産学官連携及び研究開発成果の導出について、事例を用いた演習（ケース・スタディ）を行う研修プログラム。			
	時間	プログラム名	時間(分)	講師
第1日 1/26 (木)	9:30-11:30	産学連携及び大学等における知的財産権取得の重要性、コーディネータ等の果たすべき役割、RTTP 概要	120	一般社団法人 大学技術移転協議会 事務局長 羽鳥 賢一 氏
	12:30-14:30	企業への導出契約に係る基礎及び留意点	120	弁護士法人内田・鮫島法律事務所 弁護士・弁理士・博士（理学） 篠田 淳郎 氏
	14:45-16:45		120	
第2日 1/27 (金)	9:00-11:00	産学連携リスクマネジメントの基礎	120	国立大学法人東京医科歯科大学 統合イノベーション推進機構 教授・産学連携研究センター長 オープンイノベーション機構 副機構長 飯田 香緒里 氏
	11:15-12:15	導出経験者による体験談（成功例）	60	①関西医科大学 産学知財統括室 顧問／弁理士 佐々木 健一 氏
	13:15-14:15		60	②岡山大学 研究推進機構 准教授 嵯峨山 和美 氏
	14:15-15:15		60	③大阪大学 オープンイノベーション機構 事業戦略・国際戦略 クリエイティブ・アドバイザー 特任教授 藤澤 幸夫 氏
15:30-17:30	医療分野における研究開発の現状と課題	120	国立大学法人東京医科歯科大学 オープンイノベーション機構 クリエイティブマネージャー 小川 行平 氏	
第3日 3/13 (月)	9:30-11:30	研究者との連携調整・交渉における留意点	120	浜松医科大学産学連携・知財活用推進センター 講師 天野 優子 氏
	12:30-14:30		120	
	14:45-16:45		120	
第4日 3/14 (火)	9:30-11:30	産学連携推進のための技術移転モデル案件を用いた演習	120	株式会社東京大学TLO 代表取締役社長 山本 貴史 氏 取締役副社長 本田 圭子 氏
	12:30-14:30		120	
	14:45-16:45		120	
合計時間(分)			1500	

コース2. 成果導出・応用コース				
目的:	知的財産及び産学連携の意義、産学官連携及び成果導出を進めるために必要な業務内容等を理解していることを前提（基礎コース修了または同程度）、当該業務を遂行するために必要な応用的知識を習得する。			
対象者	成果導出・基礎コース修了または同程度の知識を有する者（例えば、知的財産や産学連携部門に配属されて複数年経過し、成果導出活動の業務を担当した経験がある研究支援者（コーディネーター・URA等）、あるいは成果導出活動の経験がある研究者）。			
対象人数	約30人			
開催方法	Zoom Meetingsを使用したオンライン開催			
内容	産学官連携に伴う必要な契約および諸問題等について、知識やノウハウを習得できる教育プログラムを提案すること。また研究開発成果の導出について、共同研究・成果導出のためのモデル案件等を用いた演習（ロールプレイング、模擬交渉等）を行い、実践力を身に付けられるような、成果導出に係る実践的なプログラム。			
	時間	プログラム名	時間(分)	講師
第1日 2月6日 (月)	9:00-10:30	医薬品、医療機器等における研究開発の現状と課題	90	札幌医科大学医学部 先端医療知財学 教授 石埜 正穂 氏
	10:45-12:15		90	
	13:15-14:45	創薬研究開発における知財戦略と留意点	90	内山務知財戦略事務所 所長 内山 務 氏
	15:00-16:30		90	
16:45-17:45	創薬研究成果の社会実装に向けたマネジメント	60	独立行政法人工業所有権情報・研修館 知的財産プロデューサー 青 志津男 氏	

第2日 2月7日 (火)	9:00-11:00	医療機器開発における知財戦略と留意点	120	山本特許法律事務所 博士(薬学)/法務修士(Global Legal Practice)/弁理士 駒谷 剛志 氏
	11:15-12:15	事業化支援の立場から見た医療機器開発	60	公益財団法人医療機器センター附属医療機器産業研究所 主任研究員 松橋 祐輝 氏
	13:15-14:45	医療機器開発における薬事戦略と留意点	90	独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 スペシャリスト(臨床医学担当) 望月 修一 氏
	15:00-16:30	創薬研究開発における薬事戦略と留意点	90	大塚製薬株式会社薬事部 薬事部長 西野 潤一 氏

成果応用 医薬品コース (演習)

	時間	プログラム名	時間(分)	講師
第3日 3/16 (木)	9:30-11:30	医薬品企業からみた産学連携	120	株式会社IPガイア 事業開発リード 矢野 孝彦 氏
	12:30-14:30	医薬品等に係る技術移転の留意点	120	信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 新価値創成本部長 准教授 松山 紀里子 氏
	14:45-16:45	1. 医薬品等の技術移転の特殊性 2. 特許出願戦略等	120	慶應義塾大学 臨床研究推進センター / 医科学研究連携推進センター 弁理士 水落 登希子 氏
第4日 3/17 (金)	9:30-11:30	3. 製薬企業とのマッチング 4. 海外の製薬企業へのPR	120	
	12:30-14:30	5. アライアンス戦略	120	
	14:45-16:45		120	
合計時間 (分)			1500	

医療機器コース (演習)

	時間	プログラム名	時間(分)	講師
第3日 3月6日 (月)		モデレーター	120	一般社団法人日本医工ものづくりコンズ 副理事長 柏野 聡彦 氏
	9:30-11:30	医療機器の事業化を成功に導くポイント ～成功と失敗の事例から～		日本光電工業株式会社 顧問 一般社団法人みらいメドテック 理事 山森 伸二氏
	12:30-14:30	臨床ニーズに基づく医療機器開発と人材育成	120	鳥取大学 医学部医学科 医学教育学講座 医学教育学分野 植木 賢 氏
	14:45-16:45	医療機器販売商社ドリブン型の医療機器開発	120	オルバヘルスクアホールディングス株式会社 代表取締役社長 前島 洋平 氏
第4日 3月7日 (火)	9:30-11:30	薬事承認・保険収載を踏まえた医療機器開発	120	ドリームメディカルパートナーズ株式会社 代表取締役社長 平松 義規 氏
	12:30-14:30	ニーズに基づく医工連携を事業化につなげるポイント	120	大分大学医学部臨床医工学センター 教授 心臓血管外科専門医 穴井 博文 氏
	14:45-16:45	円滑に医工連携を進めるために伝えたいこと ～新規参入する企業・大学の担当者との対話経験から～	120	株式会社常光 医療機器・診断薬事業本部 学術マーケティング課 課長 葉袋 博信 氏
合計時間 (分)			1500	

コース3. 契約交渉・実践コース<国内契約コース>

目的	目的：国内企業を想定して、医薬品・医療機器等に関連する共同研究・受託研究・ライセンスの契約実務に必要な知識を身につける。			
対象者	対象者：産学連携実務担当であって、国内外研究機関・企業等との契約実務の担当経験（予定も含む）がある者。			
対象人数	対象人数：約30人			
開催方法	Zoom Meetingsを使用したオンライン開催			
内容	内容：産学官連携に伴う必要な契約および諸問題等について、知識やノウハウを習得できる教育プログラムを提案すること。また研究開発成果の導出について、共同研究・成果導出のためのモデル案件等を用いた演習（ロールプレイング、模擬交渉等）を行い、実践力を身に付けられるような、成果導出に係る実践的なプログラム。			

	時間	プログラム名	時間	講師
第1日 2/20 (月)	9:00-10:30	契約事務の基礎および交渉戦略策定に関する総論	90	阿部・井窪・片山法律事務所 パートナー 弁護士・弁理士 服部 誠 氏
	10:45-12:15		90	
	13:15-14:45	交渉の心構えと留意点	90	阿部・井窪・片山法律事務所 弁理士・外国法事務弁護士（ニューヨーク州） 日野 真美 氏
	15:00-16:30		90	

第2日 2/21 (火)	9:00-13:15	技術移転における契約交渉実務	240	北海道大学 産学・地域協働推進機構 特任教授 技術移転部門 部門長 RTTP 本間 篤 氏
	14:15-15:45	出口を見据えたライセンス契約～JSTの取り組み紹介～	90	国立研究開発法人 科学技術振興機構 知的財産マネジメント推進部 知財集約・活用グループ 大日向 琢二 氏 伊藤 博和 氏
	16:00-16:45	医薬品企業法務研究会 契約書モデルの概説	45	アステラス製薬株式会社 メディカルアフェアーズ本部 メディカル推進部 医薬品企業法務研究会 メディカルアフェアーズ研究部会 浅井 洋 氏
	16:45-17:30	阪大病院での契約の流れと契約書式の解説	45	大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 臨床研究センター 特任教授 岩崎 幸司 氏
第3日 3/8 (水)	9:30-11:30	契約書作成の演習、モデル案件を用いた契約交渉の演習 (国内契約交渉における演習、グループディスカッション)	120	国立研究開発法人国立循環器病研究センター 産学連携 本部長 浅野 滋啓 氏 弁護士法人イノベンティア パートナー 弁護士 藤田 知美 氏
	12:30-14:30		120	
	14:45-16:45		120	
第4日 3/9 (木)	9:30-11:30		120	
	12:30-14:30		120	
	14:45-16:45		120	
		合計時間 (分)	1500	

コース3. 契約交渉・実践コース<外国契約コース>				
目的	欧米企業を想定して、医薬品・医療機器等に関連する共同研究・受託研究・ライセンスの契約実務に必要な知識を身につける。			
対象者	産学連携実務担当であって、国内外研究機関・企業等との契約実務の担当経験（予定も含む）がある者。			
対象人数	約30人			
開催方法	Zoom Meetingsを使用したオンライン開催			
内容	産学官連携に伴う必要な契約および諸問題等について、知識やノウハウを習得できる教育プログラムを提案すること。また研究開発成果の導出について、共同研究・成果導出のためのモデル案件等を用いた演習（ロールプレイング、模擬交渉等）を行い、実践力を身につけられるような、成果導出に係る実践的なプログラム。			
	時間	プログラム名	時間	講師
第1日 2/16 (木)	9:00-11:00	医薬品の英文契約に関する総論	120	フィネガン・ヘンダーソン・ファラボー・ギャレット&ダナー LLP 米国弁護士 吉田 直樹 氏 米国アソシエイト弁護士 小林 千明 氏
	11:15-13:15		120	
	14:15-16:15	米国バイオベンチャーから学ぶ 薬事・開発戦略を見据えた特許戦略	120	弁理士法人レクシード・テック パートナー弁理士・博士（生命科学） 南野 研人氏
第2日 2/17 (金)	9:00-11:00	海外の物質移転契約、共同研究契約、ライセンス契約の交渉戦略	120	森・濱田松本法律事務所 パートナー弁護士 齋藤 浩貴 氏
	11:15-13:15	イノベーション保護に適した驚異的な特許戦略論	120	大野総合法律事務所 パートナー弁理士／博士 森田 裕 氏
	14:15-15:45	欧米医薬品企業におけるライセンス契約交渉の実践①	90	K&L GATES 外国法共同事業法律事務所 アソシエイト弁護士 桃井恭祐 氏
	16:00-17:30	欧米医薬品企業におけるライセンス契約交渉の実践②	90	iPSアカデミアジャパン株式会社 代表取締役社長 工藤 周三 氏 株式会社TLO京都 取締役 古橋 寛史 氏
第3日 3/3 (金)	9:30-11:30	契約書作成の演習、モデル案件を用いた契約交渉の演習 (外国契約交渉における演習、グループディスカッション)	120	東京理科大学大学院 経営学研究科 元教授 荻野 誠 氏
	12:30-14:30		120	
	14:45-16:45		120	
第4日 3/4 (土)	9:30-11:30		120	
	12:30-14:30		120	
	14:45-16:45		120	
		合計時間 (分)	1500	

オープン講座				
目的	医療分野における研究開発の成果の普及と円滑な実用化、医療イノベーション創出に資する幅広い知識を身につける。			
対象者	どなたでも参加いただけます。特に、医療系の研究機関・大学等の研究者、知的財産や産学連携部門の研究支援者（コーディネーター・URA等）、スタートアップに関心のある方におすすめです。			
対象人数	各講座100名程度（事前申込制）			
開催方法	Zoom Meetingsを使用したオンライン開催			
テーマ（１）研究成果の「価値」を高める（商談会支援に関する講座）				
	時間	プログラム名	時間(分)	講師
3月22日	9:00～ 9:30	AMEDの商談会支援のご紹介		国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 実用化推進部 実用化推進・知的財産支援課 知的財産コンサルタント 吉田 尚之
		商談会におけるプレゼン資料について		
	9:30～ 10:00	海外商談会について		国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 実用化推進部 実用化推進・知的財産支援課 知的財産コンサルタント 岡田 隆司
	10:00～ 11:00	Planning for Effective Global Partnering Meetings - The AMED/AGSL Partnering Program		Founder, Alykomed Global Solutions LLC Scott M. Kahn, Ph.D.
	11:00- 11:10	休憩		
	11:10- 11:40	DSANJ Digital Bio Conferenceの活用による 研究の深化および社会実装の探求		一般社団法人医薬新結合研究所 DSANJ事業統括 吉川 徹 氏
11:40- 12:10	JETROの海外商談会支援について	30	日本貿易振興機構（JETRO） 市場開拓・展示事業部 海外市場開拓課 楡山 祐真 氏	
テーマ（２）研究の未来を拓く「知財」（知財・実用化支援と産学連携に関する講座）				
	時間	プログラム名	時間(分)	講師
3月22日	13:30- 14:30	AMED知財・実用化支援のご紹介	60	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 実用化推進部 実用化推進・知的財産支援課 南川 泰裕 課長
		バイ・ドール報告について		
		「医療分野における実用化につながった研究成果調査」報告 について		
	14:30- 15:00	AMED知財教材のご紹介	30	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 実用化推進部 実用化推進・知的財産支援課 南川 泰裕 課長
	15:00- 15:10	休憩		
15:10- 16:10	産学連携における知的財産活動の産業界から見た課題	60	（一社）日本医療機器産業連合会 知的財産検討分科会 主査 シスメックス株式会社 知的財産本部 知財出願部長 久留 真一 氏	
テーマ（３）スタートアップ・エコシステムの「形成」に向けて（ベンチャー支援に関する講座）				
	時間	プログラム名	時間(分)	講師
3/20 (月)	13:00- 13:30	NEDOによるベンチャー支援	30	国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 イノベーション推進部 主査 佐藤 允昭 氏
	13:30- 14:30	VCから見た日本の創業ベンチャー	60	株式会社INCJ 執行役員 マネージングディレクター ベンチャー・グロース投資グループ 共同グループ長 戸田 耕一 氏
	14:30- 15:00	AMEDによるベンチャー支援と創業ベンチャーエコシステム強化 事業	20	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 実用化推進部 実用化推進・知的財産支援課 南川 泰裕 課長
	15:00- 15:10	休憩	10	
	15:10- 15:40	MEDISOによるベンチャー支援	30	株式会社三菱総合研究所 ヘルスケア&ウェルネス本部 ヘルスケアイノベーショングループ 川上 明彦 氏
	15:40- 16:10	INPITによるベンチャー支援	30	独立行政法人 工業所有権情報・研修館 知財活用支援センター 知財戦略部 主査 高田 龍弥 氏
			240	